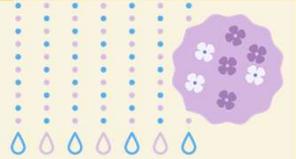


ぶちええ市民ホール

2024年5月開催



WS開催の目的

より多くの市民の皆さんが使いたくなるような施設にするため、新たな施設に望むことや新たな施設でやってみたいことについて市民の皆さんと一緒に考える場として、ワークショップを開催することとなりました。

このワークショップは、市民の皆さんから新たな文化小ホールやまちづくりに望むことについてご意見をいただくことを目的としています。



第3回「文化小ホールに必要な機能を考えてみよう！」

第3回ワークショップでは13名にお集りいただきました。今回は、これまでの意見を踏まえ、どんな施設があるとうい、という視点でアイデアを出していただきました。

ホールは、音楽から演劇、映画、ダンス、会議講習まで幅広い要望がありました。座席は、固定席から一部可動席が良いという意見も挙がりました。練習・創作施設に関しては、防音の練習室、ものづくりスペース、調理室から、ギャラリー、最新のデジタル設備を望む意見もみられました。

共用部は、フリースペースや自習・ワーキングスペース、情報発信スペース等が、その他施設では、カフェ等の飲食施設、屋外施設の整備等、幅広いアイデアが生まれました。

〇こいのぼりチーム



- ・ランドマークになる施設
- ・周南らしさを発信する情報発信スペース
- ・練習～創作、展示発表までできるスペース
- ・おしゃべりできるスペース
- ・子育て支援機能
- ・公園との連携

〇かぶとチーム



- ・自由自在に変化するホール
- ・周南らしさを体感できる
- ・居場所がうまれる
- ・チャレンジできる
- ・子連れもおでかけできる
- ・雨の日も安心な設備



基本構想策定の背景

- ・周南市市民館の閉館後、失われるホール機能の確保に関する陳情が市議会へ提出されました。
- ・不採択とされましたが、「市民参画のもと、文化施設をも視野にいれた将来的な構想をつくり上げる必要がある」という意見が付されました。
- ・こうした経緯から、市民館跡地の利活用構想及び文化小ホールの基本構想・基本計画を策定する方針出されました。

1

市内に点在する国の機関の集約化

- 対象は、地方法務局、徳山税務署、徳山労働基準監督署、徳山公共職業安定所、自衛隊周南地域事務所
- 今後、国が国公有財産の最適利用プランを策定して整備
- 行政ゾーンへの集約化に伴う利便性の向上

2

文化小ホールの整備

- 本市の文化力の向上やまちの賑わいの創出
- まちの魅力や都市の吸引力向上
- 市民ニーズを把握した最適なホールの整備

3

徳山保健センター等の機能拡充

- 現徳山保健センターの解体
- 保健センター機能や子育て支援機能の拡充、その他機能を整備
- 文化小ホールと複合化による世代間交流の促進

4

駐車場の整備

- 国の庁舎や、文化小ホール、複合化する市の施設、本庁舎を利用される方を想定
- 立体駐車場の整備

市民館跡地利活用の方向性

〇かしわもちチーム



- ・ホール
- ⇒会議、音楽、演劇、映画、プラネタリウム、多目的利用
- ・市民団体の利用に配慮した設備
- ・販売スペース
- ・省エネ・最新設備
- ・市民が利用しやすい



参加者の声

「あの設備があるから文化小ホールに行こうよ！」って言われるようになったらいいなと思いました。

ワクワクするような計画を作っていきたい。

チーム	ホール	練習・創作	共用部	その他
かかし 	◇音楽 ・クラシックコンサートを聴きたい →音響の良いホール ・ロック、ジャズ ・オーケストラの発表の場 ◇演劇、映画 ・演劇発表 ・小さい子の思い出になってほしい！ →幼稚園の活動発表(劇、歌など) ・劇場兼映画館としてのホール ◇ダンス ・発表会をしたい →ダンスの発表に適したホール ◇ホールの形態 ・開放的 ・体育館にも変化する2way仕様 ・平土間ホール+オープンステージ ホール(345席)	◇ものづくりスペース ・版画や板金のワークショップをしたい →机上が鉄板 ・アート室 小学校の美術室・図工室 のようなイメージ 床も木 ・ダンボールやペットボトルで創作できるようなSDGsを学べるスペース ◇練習室 ・楽器の練習がしたい→防音の部屋 ・鏡ばりのリハーサル室 ・舞台と同じ大きさの練習部屋 ・動画撮影編集室 3ブース貸出 ◇ギャラリー ・展覧会(美術展)をしたい →展示スペース ・市民ギャラリーで展示したい →天井からピクチャーレール設置 ◇デジタル機能 ・疑似体験→VR ・esportsなどゲーム対戦→スクリーン	◇ワーキングスペース ・1人用の机たくさん ・ワークスペースとしての電源席、Wi-Fiの整備 ◇フリースペース ・誰でも休めるスペース→仮眠室 ・マルシェなどが行えるロビー空間 ・心地よい広場を部屋に ◇情報発信スペース ・チラシ、情報集約サイネージ ◇カフェ ・インスタ映え・BeReal映えカフェ ・漫画を読みたい→専用図書館 ◇体験型施設 ・体験の機会を作る→調理室 ・一息つけるテナント→チャレンジ ショップの役割でシェアキッチン ◇子育て支援スペース ・ママ・パパさん交流スペース&子供 についての相談所	◇学生の居場所 ・学生が使いたくなるスペースを作る →キラキラした化粧室(ミラー付) ・プリクラ ◇トイレ ・大きくてきれいな、洋式トイレの充実 ◇健康スパ ・サウナ、スパ ◇遊具施設 ・子供が安心して遊べる→遊具施設 ・子供部屋のような施設、レゴ10万個 ・ジオラマ ◇屋外での自然空間 ・農作業を体験したい→屋上に畑 ・いやし・遊びの場が欲しい→水遊び の場を作る ・子どもの遊べる芝生広場 ・緑のあるオープンデッキ ◇設備 ・可動式の軒(雨除け)
	かしわもち 	◇座席 ・600~700席 ・可動式は市内にいくつも ある ・固定席 ・椅子の座り心地 ◇多目的 ・コンセプトとして懐が広い施設→ ホールはいろいろな用途に使える ◇会議、講演会 ・第二ホール 講演会、落語、漫才等 できる ◇音楽 ・バンド演奏にも使用できる小ホール ◇演劇 ・生の演劇、演奏ができる ◇映画、プラネタリウムの投影 ・映画館 ・プラネタリウム ・プロジェクター用の大スクリーン があるホール ◇バックヤード ・きちんとしたプロにも耐え得る楽屋 ◇その他 ・音響設備、照明もしっかりしている	◇練習室 ・鏡がある所 ダンス、ヨガなど ・ダンス、音楽の練習ができるスペース ・防音の部屋(音楽の練習) ◇キッチン ・キッチン(食に関するイベントに使 ったり)収納スペースも	◇市民団体用ロッカー、印刷機 ・市民団体が荷物を持つてくるのは 面倒→団体用のロッカーが欲しい ・講演会の資料印刷機のある場所 (夜も使用可) ◇展示 ・学生の作品を展示したい →気軽に入りやすい展示スペース ◇情報発信スペース ・市民活動の情報発信のスペース ◇販売スペース ・市民の人が作ったものを売れる マルシェスペース ◇その他 ・勉強スペース(無料、すぐ使える) ・室内とか屋上に子どもが遊べる スペース
くさのぼろ 	◇施設全体 ・ランドマークになる ・障がい者アートの絵、ステンドグラス (映える) ・避難所になる ◇座席 ・半分固定、半分可動 ・600席 ・座り心地の良い椅子	◇展示・発表スペース ・展示室 ・高校、高専、大学の発表の場 ・学生の作品展覧会(授業・クラブ) ◇創作スペース ・小中学生と工作教室ができる創作 スペース ◇練習室 ・音が出せる部屋 音響 ・中学の部活で使える ・ダンス練習のための壁一面の鏡 ◇調理室 ・オープンキッチン 調理室 ¥500 (ワンコイン)	◇自習室 ・自習学習スペース→Wi-Fi、充電可、 机、いす ◇おしゃべりできるスペース ・だべりルーム 食べる、しゃべる ・学校帰りに友達と話せるスペース →机、椅子、売店 ◇周南らしさの情報発信スペース ・周南・山口の地元の生き物が見れる 水槽 ・地元の記事、情報が見れるスペース ・偉人のプロフィール肖像画 ◇その他 ・子どもが遊べる部屋 ・ストリートピアノ設置	◇子育て支援機能 ・授乳室 ◇屋外 ・児玉公園とホールを連携した空間 ・芝生 ・明るくライトアップ(年中ツリー祭り) ・公園とホールの間を無くす ・電線地中化 ◇商業施設を併設する ・もっと安い飲食店を併設(サイゼリ ヤ、マック、ジョイフル)

次回予告!

これまで検討してきた施設の将来像、年間のイベント
 カレンダーをもとに、施設機能の意見をもとに、新しい
 施設のレイアウトを思い描いてみましょう。

お問い合わせ先

〒745-8655 周南市岐山通1丁目1番地
 周南市役所 企画部企画課
 市民館跡地利活用推進室
 FAX番号:0834-22-8224
 Eメール:kikaku@city.shunan.lg.jp

第4回「文化小ホール全体のレイアウトを考えてみよう！」
2024年7月6日(土) 10:00~@保健センター3階健康増進室1